

香川県 観光注目情報 2024年 春夏版

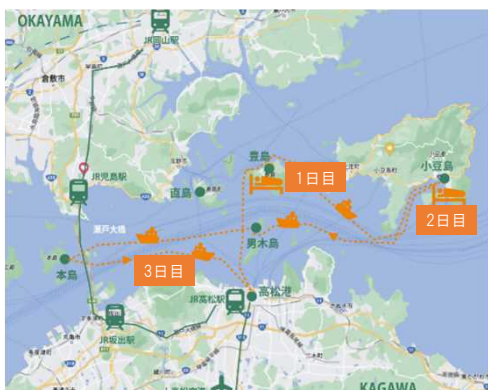
※ 別紙の「観光素材集2024年版」も併せて御覧ください

「瀬戸内海国立公園指定90周年」

2024年は、瀬戸内海が日本初の国立公園に指定されてから90年の記念の年です。

2024年の春夏は瀬戸内海の多島美を巡る「島クルーズ旅」はいかがですか。国内外から注目を集める瀬戸内の島々ならではの自然や食、文化を体験することができるクルージングツアーは、お客様の御要望に合わせてカスタマイズが可能です。

瀬戸内の歴史や自然、島々の特徴などに関する船上ガイド付きクルーズ船で、瀬戸内海の島をはしごするように巡る「島クルーズ旅」を御提案します！



「Ceolia II」は、サロン2部屋のほか、ベッドルームやシャワー室が供えられた58ftの大型クルーザー。ゆったりくつろげるデッキから瀬戸内海の多島美を優雅に堪能することができる。

(ツアー例)

ガストロノミークルーズ 2泊3日大人1人 200,000円～(オールインクルージブ)

1日目 高松港ー豊島(出張シェフの島ディナー)

2日目 豊島ー小豆島(パワースポット巡り・オリーブ懐石etc.)

3日目 小豆島ー瀬戸内ランチクルーズー高松

(株)SETOUCHI
SEAWIND

高松市瓦町1丁目12-28 平田ビル2F
コンシェルジュデスク 03-4567-6042



「Setoピリカ」は冷暖房・フリーWi-Fi完備で、1人掛けのソファを24名分程設置でき、ゆったり座ることができる。船上でのバーベキューやサンセットクルーズ等、楽しみ方は自由自在。

例)90分クルージング88,000円～

(株)シーステージ

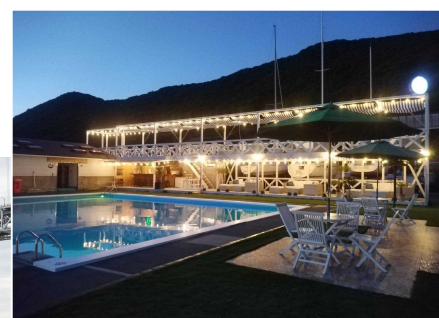
三豊市詫間町松崎
1662番地1
0875-24-9133



「園の洲」は月に2度、大潮の干潮時にだけ現れる



瀬戸大橋をクルーズ船でくぐる



(株)BAY MARINA

坂出市大屋富町3100番地
0877-47-0074

瀬戸大橋のたもとにあるマリーナは、ナイトプールやバーカウンターも備え、陸でもたっぷり楽しめる。船から見上げる瀬戸大橋や、園の洲上陸など非日常を体験できる。

例)瀬戸大橋3島巡り プライベートサンセットクルーズ
53,500円(1時間/5名)



高松港エリア

TAKAMATSU ORNE(タカマツオルネ)とあなぶきアリーナ香川(香川県立アリーナ)の建設をはじめとする大型開発が進み、交流・にぎわい創出の拠点となる高松港エリア。そんな進化し続ける高松港エリアから徒歩で巡れるゴールデンルートをご紹介します。

①TAKAMATSU ORNE(タカマツ オルネ)

new!

2024年3月にグランドオープン予定。

外観は瀬戸内海の穏やかな海のゆらぎをイメージ。東側は全面ガラス張りとなっており、屋上は流線を描いた丸みを帯びたデザインが特徴。エスカレーターと連絡デッキの新設により、駅全体の回遊性が向上された高松の新たな玄関口として、人々の交流拠点として活用される。



③史跡高松城跡 玉藻公園

讃岐国領主生駒家、高松藩主松平家の居城だった高松城跡を整備した公園。

日本三大水城として知られ、園内には月見櫓や披雲閣などの国の重要文化財も多く、国指定史跡となっている。

詳細は観光素材集
2024年版 14ページへ



進化する建築・アートの街 ～徒歩で巡れるゴールデンルート～

new!

②あなぶきアリーナ香川(香川県立アリーナ)

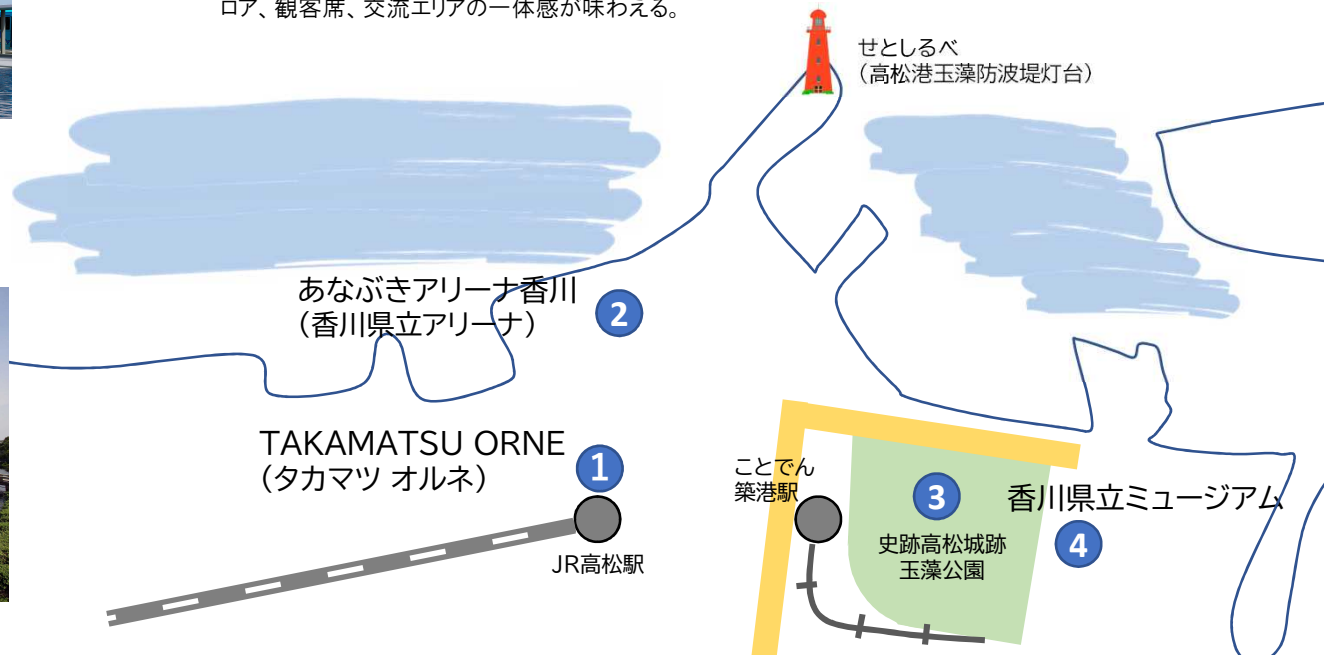
2025年3月オープン予定の(有)SANAA事務所設計の多目的アリーナ。スポーツの国際大会・全国大会、コンサートツアー、展示会など、様々な用途での利用が可能。電車や高速バス、船からのアクセスが容易で、エントランス広場や交流エリアなど、建物内外に確保した公共空間に人々が気軽に立ち寄り、回遊できる開かれた施設となる。



▼メインアリーナの固定席は中四国最大級の5,024席で、最大収容人数は10,000人



高さを低く抑えた1枚の大きな屋根でメインアリーナ、サブアリーナ、武道施設をつないでおり、サンポート高松の景観に調和。交流エリアを設けた新しい発想のアリーナで、観客席上部に壁を設けない構造により、競技フロア、観客席、交流エリアの一体感が味わえる。



④香川県立ミュージアム

歴史博物館と美術館の機能を合わせ持つ統合的なミュージアム。大型の展示物を使って香川県の歴史をわかりやすく紹介する展示や、弘法大師空海の生涯と事績をたどる資料や高松松平家の歴史資料の他、イサム・ノグチをはじめ香川県にゆかりのある作家の美術作品を常設展示。また、十二単や甲冑の着付け体験もできる。



▲ 高松城下図屏風 (部分)

▶ 高松藩御座船 飛龍丸船明細 切絵図 窓図



注目情報

伊藤若冲をはじめ日本美術の名品が集まる特別展を開催予定(4~5月)



国宝 藤原佐理筆詩懷紙

📍 高松市玉藻町5番5号 📞 087-822-0002

🕒 9:00~17:00(入館は16:30まで) 休館月曜(祝日の場合は原則として翌日)、年末年始

💰 大人410円(330円)、高校生以下は無料 ()内は20名以上の団体 ※特別展は別途料金

🚗 有料あり(大型バスは事前に要相談)

⑤香川県漆芸研究所

香川県の伝統工芸である蒔罫(きんぎ)、存清(ぞんせい)、彫漆(ちようしつ)などの技法を保存し、後継者の育成と技術の向上を目的とする全国最初の施設。研究生らが人間国宝をはじめとする講師の指導を受けている様子を見学できる。人間国宝の磯井如眞、音丸耕堂、磯井正美、太田儔、山下義人、大谷早人の貴重な作品を多数所蔵している。

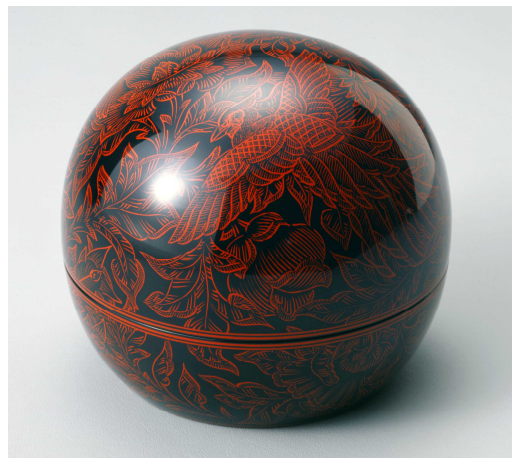


📍 高松市番町一丁目10番39号 📞 087-831-1814

🕒 9:00~16:00(見学希望の場合は事前に要連絡)

休館土日祝日、年末年始

💰 無料 🚗 なし(最寄りの駐車場を利用)



磯井如眞「蒔罫食籠遊禽之図」
撮影:高橋章

⑥香川県庁舎東館

世界的建築家 丹下健三の代表作(1958年竣工)の1つで、戦後の現役庁舎で全国初の国指定重要文化財。



撮影:小池 大

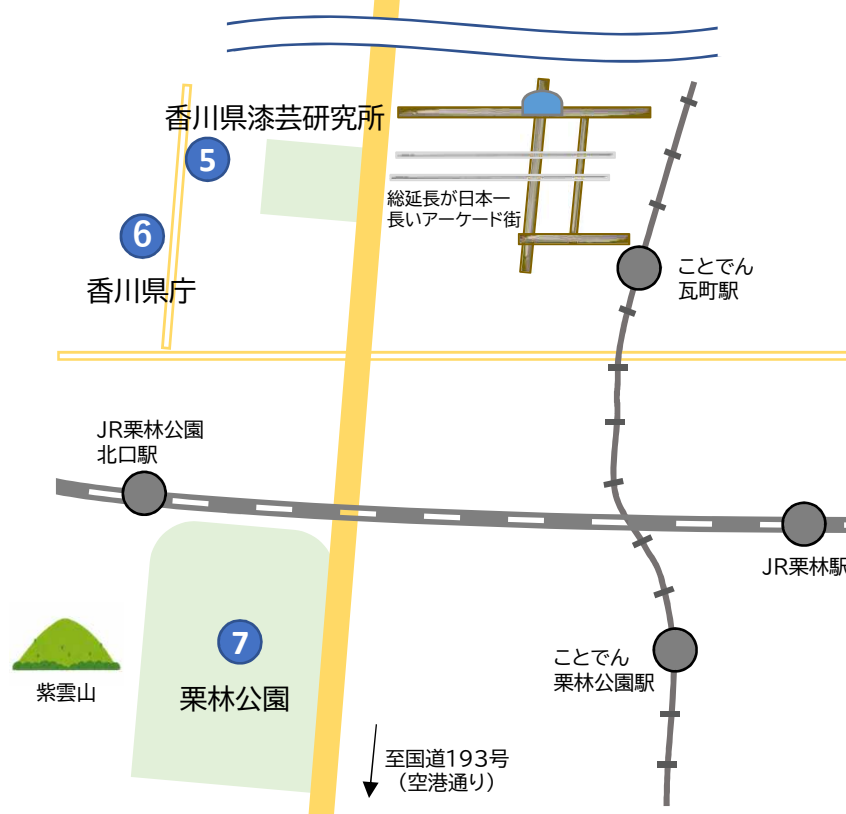
詳細は観光素材集
2024年版 7ページへ

⑦栗林公園

2023年に国指定特別名勝70周年を迎えた、国内最大の文化財庭園。和船で風光明媚な南湖を周遊できる。



詳細は観光素材集
2024年版 3-4ページへ



2024年は 逆打ち遍路

お遍路では、札所の番号順に参拝することを「順打ち」、逆に参拝することを「逆打ち」と呼び、うるう年である2024年は88番札所の大窪寺(香川県)から始まる「逆打ち」遍路の年。うるう年の「逆打ち」は、今も生きて、四国のどこかを巡っていると信じられている弘法大師(空海)に出会いやすく、御利益に恵まれるとされている。

2024年1月1日
スタート

逆打ち遍路企画 光明真言曼荼羅を完成させよう

納経の帳面もしくは軸を取った方に、光明真言の書かれたシールを配布(予定)讃岐二十三カ寺を巡ってシールを集め、専用台紙に貼って完成させる。
(台紙代金:1,000円)



(一社)四国八十八ヶ所霊場会 讃岐部会
問合せ先: 志度寺 ☎ 087-894-0086

お遍路とは

弘法大師(空海)が開いた霊場や、修行した足跡をたどることを「お遍路」と呼び、八十八ヶ所の札所(お寺)を巡礼することで、煩惱をとり払い、悟りを開くことができるといわれている。



詳細は観光素材集
2024年版 11-12ページへ

いろは会館

総本山善通寺ではお遍路の方やご参拝の方のために宿坊「いろは会館」を設けている。朝のお勤めに合わせて御祈願・御供養(廻向)が可能。
弘法大師の御誕生所で思いを馳せながら旅の疲れを癒すことができる。



善通寺市善通寺町 3-3-1
☎ 0877-62-0111

・本資料は、2024年における旅行商品造成や各種メディア等への情報提供を目的としています。(2023年9月現在)
・観光地や施設の情報に変更になる可能性がありますので、最新情報は、HP等でご確認ください。
・本紙に掲載されているすべてのコンテンツ(画像、テキスト等)の無断での転載、転用、コピー等を固く禁じます。

うどん県旅ネット



X
(旧Twitter)



香川県交流推進部観光振興課

香川県高松市番町四丁目1番10号

TEL: 087-832-3362

FAX: 087-835-5210

Email: kanko@pref.kagawa.lg.jp